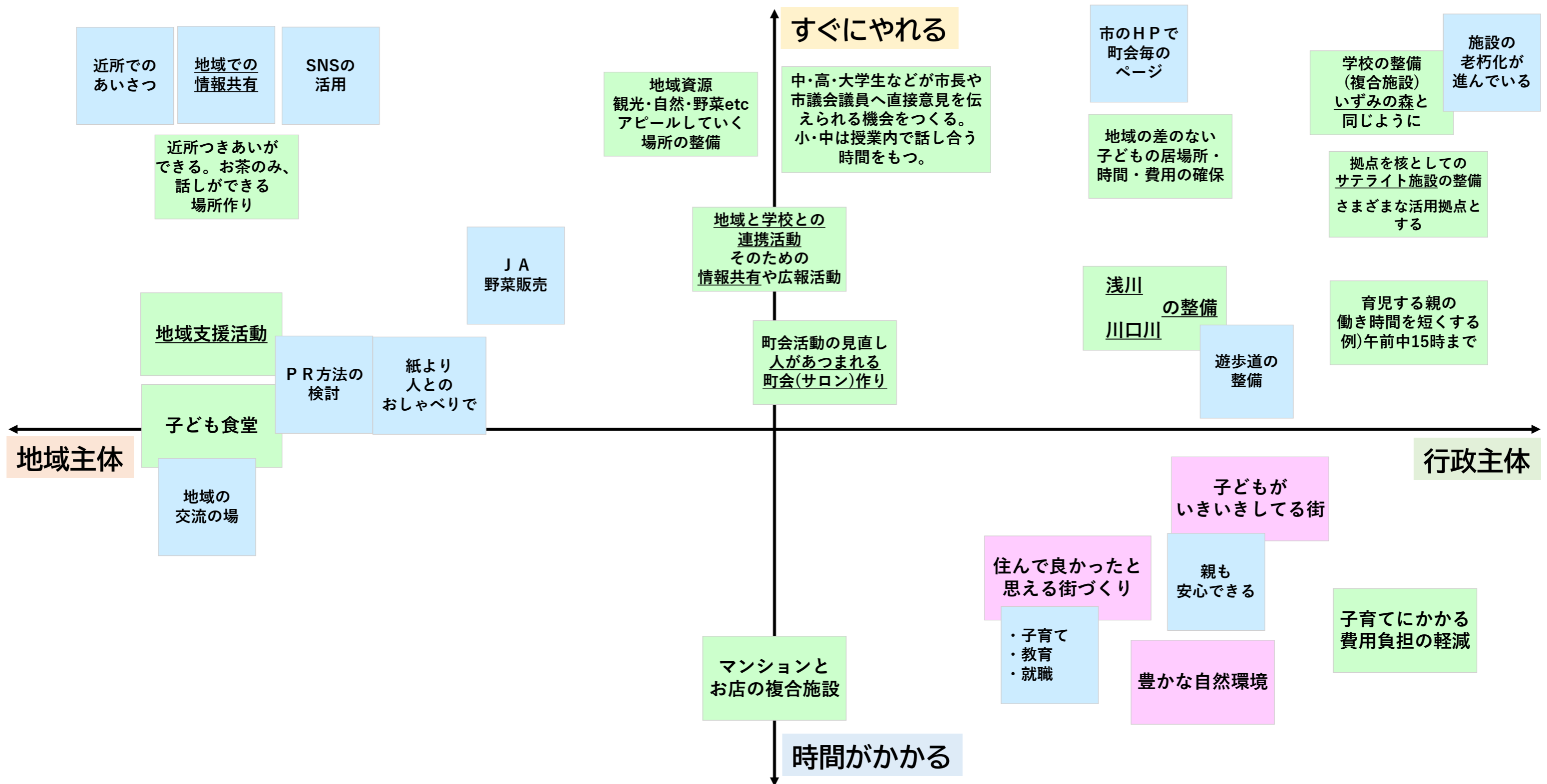


ありたい姿

自然と共生し、大人から子どもまで関わりあえる街 川口

想い

- ・まちづくりの担い手である地域住民を増加させるためには、豊かな自然環境という魅力をうまくアピールし、人を呼び込むことが大切。都会では手に入れることができない素晴らしい環境を生かしたい。
- ・おせっかいというコミュニケーションを通じて地元愛を育み、子どもと子育て環境に投資することを優先し、定住意向に繋げていく。

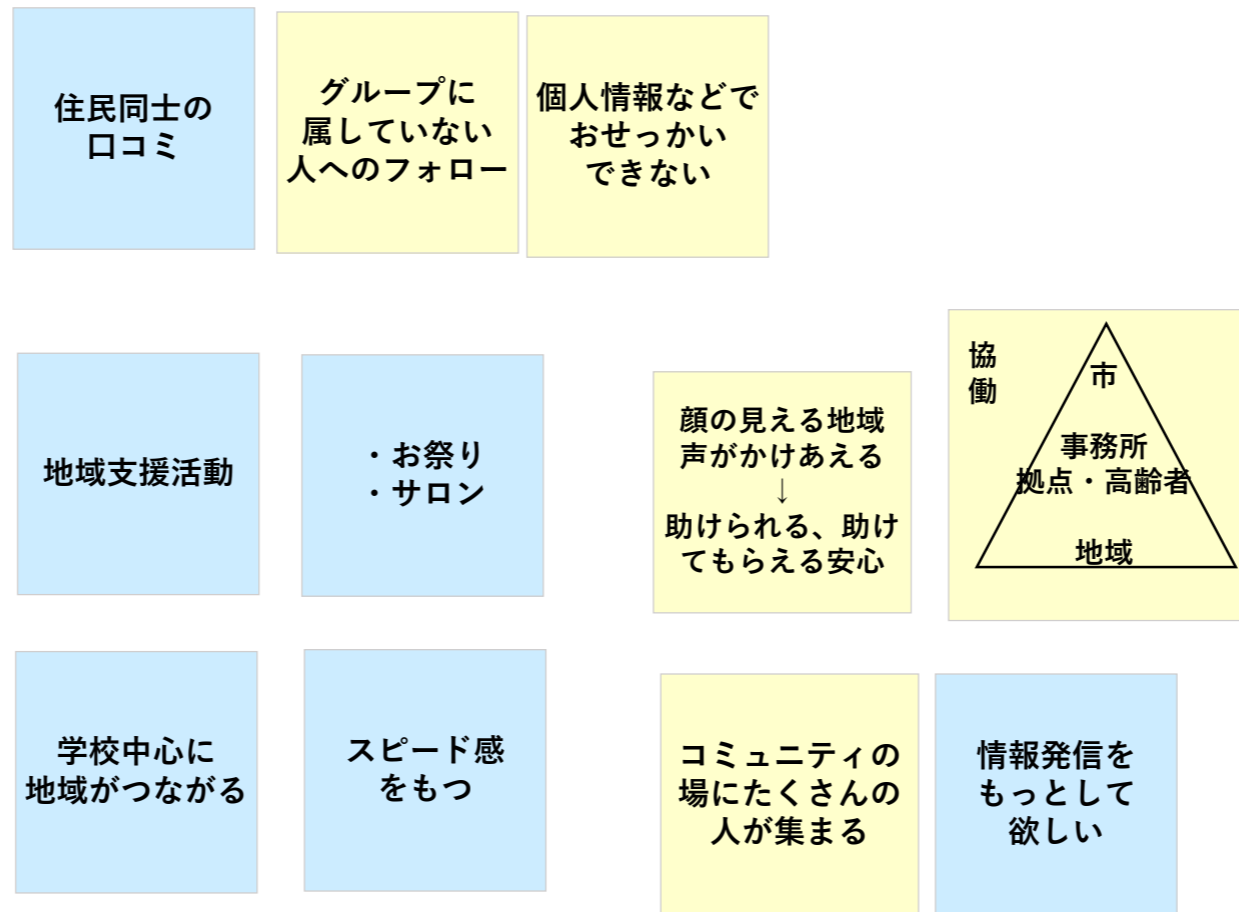


若者

空家でリモートワーク

若者
・働く場所が近くにあり、休みは地域の行事に参加できるまち

地域のつながり(コミュニティ)



地域資源

八王子にある資源を活用(アピール)

・動植物
・昆虫

住みたいと思わせたい。

花見などのスポットがあれば人がくる

子育て世代

子どもの居場所(費用、時間)

〈新しい人の呼びこみ〉
特に子育て世代にとっての魅力的な政策。
・多様な教育の選択肢
・給食費無料など

・育児時間
・会社時短

預けるだけでなく子育てできるように

育休をとりやすくしていく

費用(支援)

住みたい街ランキングに代表されるように子のあずかり時間や費用の低さ

必要なところに必要な支援がいく

子どもの居場所づくり

法律・制度

行政の横のつながりがうすい

教育

教育の考え方を広く学習と経験のバランス体験する場を多く

↓

地域へ広げる(地域・大学・企業・スポーツクラブ etc)

↓

人が集まる

交通

子ども～高齢者 川口川や浅川に遊歩道や木や植物等がありみんながあそべる場所がある

交通機関への支援が必要

[子ども～高齢者]
・道路が整備され歩行者用、自転車用とわかれ、安全に歩くことができるまち

橋や遊歩道をつくって整備する

バスは民間がやっているが赤字になっている

子ども

〈子どもの声をきく〉
中・高・大学生が直接市長・市議会議員へ意見を伝えられる機会をたくさんつくる。授業中で。

・地域の子を地域で育てる

子どもへの支援が少ない(費用面)

学童・放課後学校でバラバラ

子育て世代への支援してもらえ